

## 羽島市立の学校が

### コミュニティ・スクール（「学校運営協議会」制度）に移行

～学校と保護者と地域が目標等を共有し、

一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」に～



## コミュニティ・スクールの仕組み

コミュニティ・スクールには、「学校運営協議会」が設置され、一定の権限と責任をもって、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動について意見を述べたりすることを通じて、学校のさまざまな課題解決に参画していきます。「学校運営協議会」は、校長、教職員、保護者や地域の皆さん、有識者などで組織します。

## ☆コミュニティ・スクール

平成29年4月1日羽島市すべての学校でコミュニティ・スクールがスタートしました。コミュニティ・スクールは学校と保護者、地域の皆さんで一体となり「地域とともにある学校づくり」を進めていくものです。

これまでの「学校懇話会」の取組も、学校と地域の信頼関係が土台となる大切な取組でした。この学校懇話会をベースとし、「地域に開かれた学校」から一歩踏み出し、地域でどのような子どもたちを育てるのか、何を実現していくのかという目標やビジョンを学校と保護者や地域の皆さんが共有し、協働して活動することにより児童生徒の育成をめざします。

このコミュニティ・スクールの導入は、地域の絆をさらに深め、地域づくりの担い手を育てていくことにもつながっていくものと考えています。

## ☆コミュニティ・スクールのイメージ

